

## 【3月22日(日) 四旬節第5主日】

- ① 京都教区巡礼団合同ミサ (7時、聖堂)
- ② 十字架の道行 (9時10分、聖堂)
- ③ 司牧評議会定例委員会 (9時30分ミサ後、幼稚園ホール)
- ④ 典礼委員会 (司牧評議会後、幼稚園多目的室)

3月26日(木)～28日(土) イグナチオ教会巡礼団ふれあいセンター宿泊  
\*この期間中は、ふれあいセンターが使用できません

3月27日(金) ① 十字架の道行 (10時ミサ中、聖体拝領のあと、聖堂)

## 【3月29日(日) 受難の主日(枝の主日)】

- 4月 1日(水) 聖香油ミサ (14時、世界平和記念聖堂)  
 4月 2日(木) 聖木曜日 (主の晩餐の夕べのミサ) (19時、聖堂)  
 4月 3日(金) 聖金曜日 (主の受難) 大斎・小斎 (19時、聖堂)  
 4月 4日(土) 聖土曜日 (復活の聖なる徹夜祭) (19時、聖堂)  
 \*4/1～4/4の6時45分の朝ミサはありません

## 【4月 5日(日) 復活の主日】

## 【本日のミサ】 四旬節第5主日

入祭：**典**137 「すべての人の救いを」

答唱詩編：**典**117①③④ 「主は豊かなあがないに満ち」

詠唱：**典**262 第5主日 A 「わたしは復活であり、いのちである。

わたしを信じる人は永遠に死ぬことはない。」

奉納：プリント「大波のように」(7時無し)

拝領：プリント「一粒の麦が地に落ちて」(7時無し)

閉祭：プリント「主を尋ね求めよ」

## 第一朗読 エゼキエルの預言 37:12-14

主なる神はこう言われる。わたしはお前たちの墓を開く。わが民よ、わたしはお前たちを墓から引き上げ、イスラエルの地へ連れて行く。わたしが墓を開いて、お前たちを墓から引き上げるとき、わが民よ、お前たちはわたしが主であることを知るようになる。また、わたしがお前たちの中に霊を吹き込むと、お前たちは生きる。わたしはお前たちを自分の土地に住まわせる。そのとき、お前たちは主であるわたしがこれを語り、行ったことを知るようになる。

## 第二朗読 使徒パウロのローマの教会への手紙 8:8-11

(皆さん、) 肉の支配下にある者は、神に喜ばれるはずがありません。神の霊があなたがたの内に宿っているかぎり、あなたがたは、肉ではなく霊の支配下にいます。キリストの霊を持たない者は、キリストに属していません。キリストがあなたがたの内におられるならば、体は罪によって死んでいても、“霊”は義によって命となっています。もし、イエスを死者の中から復活させた方の霊が、あなたがたの内に宿っているなら、キリストを死者の中から復活させた方は、あなたがたの内に宿っているその霊によって、あなたがたの死ぬはずの体をも生かしてください。